

課題番号：デブリ-210

課題名	廃炉プロセス「燃料デブリ取り出し」 検討対象「止める/冷やす/水素（安定状態の維持）」 課題「水素発生挙動の把握」		時間軸情報	汚染水対策				
				使用済燃料プールからの燃料取り出し				
段階	Design			燃料デブリ取り出し				
				PCV/RPV/建屋の解体				
ニーズ	望ましい状態とその理由			輸送・保管・貯蔵				
				処理・処分・環境回復				
			（参考）関連する研究課題					
1	水素発生量を予測・計測したい	●水素爆発などの事象発生を防ぐために、特に水の放射線分解による水素発生量を予測・計測し、PCV内において滞留しやすい箇所の同定を行うことが望ましい。 ●水の放射線分解による水素発生量を予測するために、核種の分布や線量強度の把握を行うことが望ましい。	【実施されている研究課題】					
			特になし。					
			【検討されている研究課題】					
			CUUSOO「配管内に滞留している水素ガスの配管外からの検出方法又は水素ガス滞留量の評価手法の開発」					
関連する課題		デブリ-101「燃料デブリの状況把握」 デブリ-208「安定状態維持のための燃料の状況把握」						